

## 2022年9月23日発行の日刊木材新聞で ラッシング武蔵をご紹介いただきました

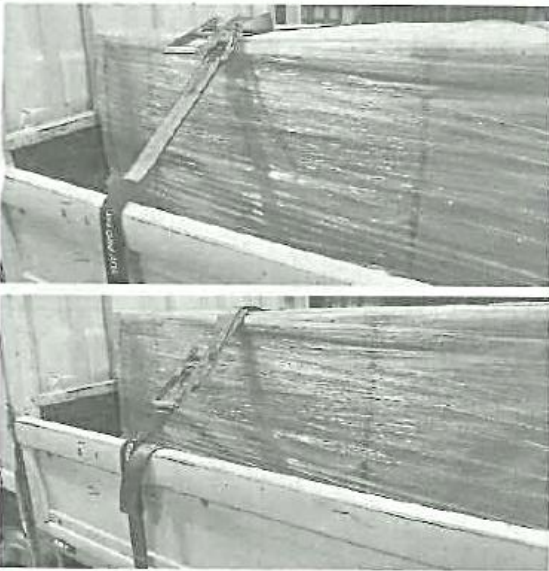


### 締め付け金物の傷軽減 「ラッシング武蔵」開発

結一産業

結一産業(堺市、松本  
長生社長)は、トラック  
の荷台で積み荷を固定  
するラッシングベルト

の片側を70センチと1メートルの2本にした完全二刀流「ラッシング武蔵」を開発した(特許出願中)。ベルトをラチェットで締め付けるとき、製品のコーナー部分にラチェットがくると締め付けによる傷が生じてしまう。ラッシング武蔵は、片側ベルトの長さを変えることで、ラチェット位置を簡単に変更できる。これにより、プレカット部材の運搬時に積み荷を固定する際に簡単にラチェット部分が当たる場所



金具が積み荷に当たっている(上、使用前)。長さの違うベルトを付け替えることで、簡単に金具位置を変えられる(下、使用后)

を変えることができ  
る。  
ラッシング武蔵は、  
ポリエステル製、ベル  
ト幅50ミリ、調整ベルト  
は5、6、7ミリ用があ

り、使用荷重は6000  
キ、破断荷重は3000  
0キ。  
同社は建設現場での  
困りごとを聞き、同様  
のニーズがあるかヒア

リングを繰り返して、  
一定の市場規模がある  
と判断した場合に商品  
化する。

その一つに熱中症対  
策商品として開発した  
「簡単装着ウォーター  
ミスト」(工場扇風機  
に簡単に装着できるス  
ピードキット)があ  
る。同商品は建設現場  
用に開発したものだ  
が、工場や保育園な  
ど、予想外のところで  
売れたという。

問い合わせは同社  
(電話072・251  
・3104)まで。

